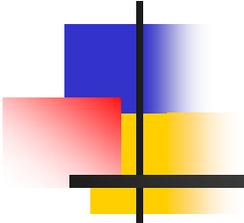


多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業

地域リーダー研修 在宅医療の推進－在宅医療連携拠点事業について－



# 津島市在宅医療連携拠点事業

---

津島市 健康福祉部 高齢介護課

在宅医療連携グループ 医療相談員 福谷大助

# 1 行政からの在宅医療への取組

2 医療と介護が連携する仕組みづくり

3 連携拠点事業による効果、課題

# 1 行政からの在宅医療への取組

## 津島市の概要

面積：25.08km<sup>2</sup>

人口：65,746人

世帯数：25,539世帯

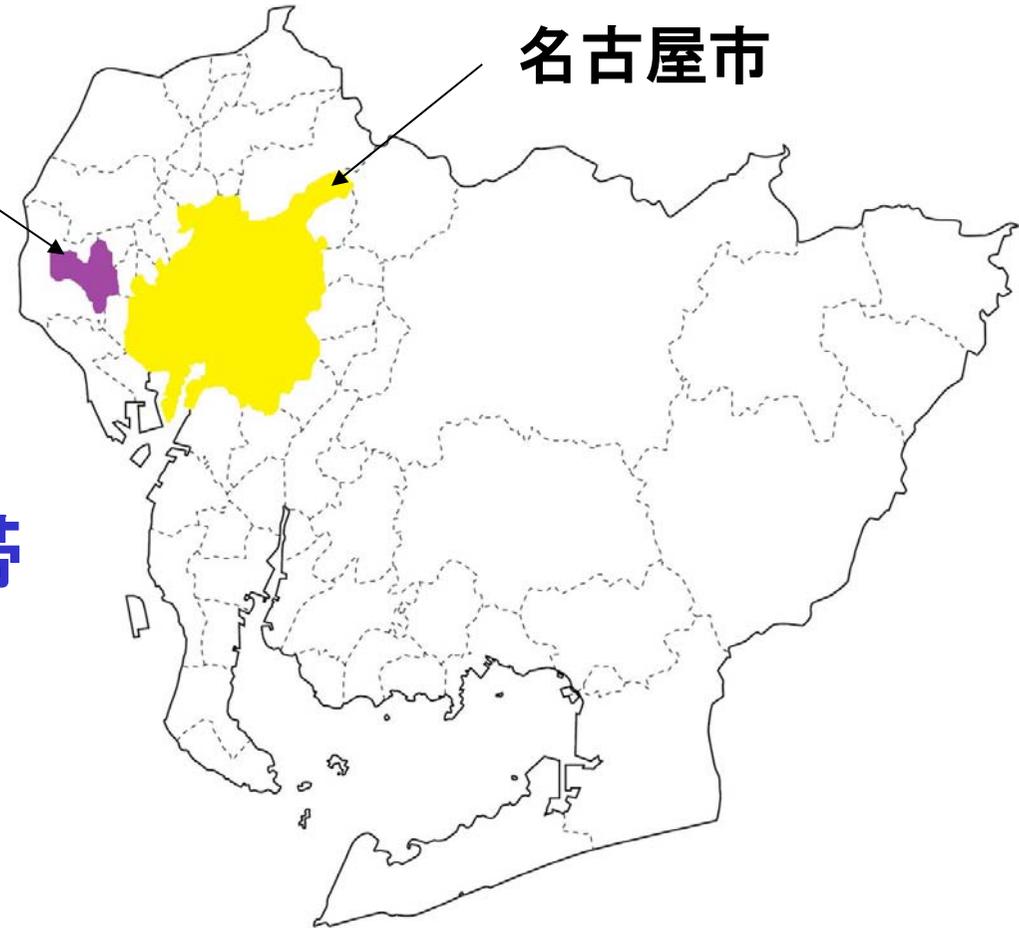
(H25年1月1日)

高齢化率：23.2%

(H24.4月)

津島市

名古屋市



# 1 行政からの在宅医療への取組

## 市民病院改革（2007年～）

市民病院を守る＝地域医療を守る

医療・保健・介護・福祉は一体

市民・医療者・行政が一体

地域医療を守ることは、「まちづくり」

# 1 行政からの在宅医療への取組

## 健康・福祉・医療横断会議 (2008年10月)

市長公室	企画政策課
健康福祉部	健康推進課 福祉課 高齢介護課 児童課 保険年金課
教育委員会	学校教育課
市民病院	地域医療連携室
消防署	

みんなで作ろう 健康 つしま

# 1 行政からの在宅医療への取組

## 津島市在宅医療連携拠点事業（2012年4月）

### 健康福祉部 高齢介護課 在宅医療連携グループ

- ・ 事務職員 1名
- ・ 看護師 1名
- ・ 医療相談員 1名

# 1 行政からの在宅医療への取組

## 健康つしま推進プロジェクトチーム (2012年6月)

### 健康つしま推進PT担当部長

市民病院	院長	地域医療連携室	<u>管理課</u>
市長公室	企画政策課		
市民協働部	<u>コミュニティ推進課</u>		
健康福祉部	健康推進課	福祉課	高齢介護課
	児童課	保険年金課	
教育委員会	学校教育課	<u>栄養士</u>	
消防署			
<u>社会福祉協議会</u>			

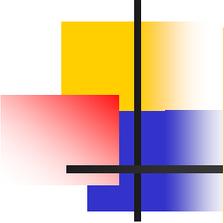


**1 行政からの在宅医療への取組**

**2 医療と介護が連携する仕組みづくり**

**3 連携拠点事業による効果、課題**

## 2 医療と介護が連携する仕組みづくり



**津島市医歯薬介連携推進協議会**

**「あんしんネットつしま」**（2011年4月）

**保健・医療・福祉サービスを中心とした  
地域連携ネットワークづくりを推進**

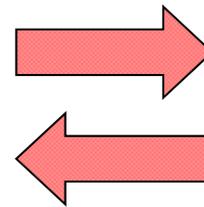
**医師会      歯科医師会      薬剤師会  
居宅介護支援事業者連絡協議会  
地域包括支援センター  
市民病院      津島市**

## 2 医療と介護が連携する仕組みづくり

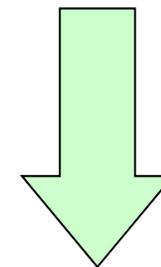
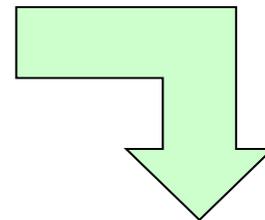
### あんしんネットつしま との連携・協力

#### あんしんネットつしま

- ・ 定例会  
（4回程／年 開催）
- ・ 地域連携フォーラム  
（1回／年 開催）
- ・ 事例検討会  
（3回／年 開催）



拠点事業

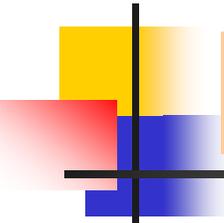


在宅医療連携推進協議会（2013年～）

**1 行政からの在宅医療への取組**

**2 医療と介護が連携する仕組みづくり**

**3 連携拠点事業による効果、課題**



## 在宅医療連携拠点事業が行う必須のタスク

- ① 多職種連携の課題に対する解決策の抽出
- ② 在宅医療従事者の負担軽減の支援
- ③ 効率的な医療提供のための多職種連携
- ④ 在宅医療に関する地域住民への普及啓発
- ⑤ 在宅医療に従事する人材育成
- ⑥ 災害発生時に備えた対応策の検討等

## ①多職種連携の課題に対する解決策の抽出

### アンケート調査の実施

在宅医療のニーズ・課題・資源の把握を目的

調査対象：市内医療機関 薬局  
訪問看護ステーション  
介護保険事業所  
調査時期：平成24年7月～8月  
調査方法：郵送 ⇒ 訪問回収  
配布数：278件  
回収率：93.5%

## ①多職種連携の課題に対する解決策の抽出

### アンケート結果から：課題

#### 在宅医療従事者の負担軽減

**A 複数の医療機関の連携体制**

**B レスパイト入院・緊急時入院体制**

**C 在宅医療総合相談窓口の設置**

#### 情報共有体制の構築・多職種連携の強化

**D 情報共有ツール**

**E 薬剤師と医療・介護従事者との連携**

## ②在宅医療従事者の負担軽減の支援

### 在宅医療従事者の負担軽減

#### A 複数の医療機関の連携体制

##### ワーキンググループ（2013年～）

- ・ 在宅医療を実践している診療所
- ・ 薬局
- ・ 訪問看護ステーション
- ・ 介護サービス事業者等

連携体制の構築



地域全体への普及

## ②在宅医療従事者の負担軽減の支援

### 在宅医療従事者の負担軽減

#### B レスパイト入院・緊急時入院体制

##### 在宅医療支援病床（2013年～）

- ・ 市民病院に確保（5床）
- ・ 登録した診療所医師の判断で入院

療養病床、老健、特養等で短期入所

#### C 在宅医療総合相談窓口の設置 （2013年4月）

- ・ 患者家族からの相談
- ・ 在宅医療従事者等関係団体からの相談

### ③効率的な医療提供のための多職種連携

## 情報共有体制の構築・多職種連携の強化

### D 情報共有ツール 在宅療養手帳

#### 患者情報の集約（2013年～）

- ・ おくすり手帳、保険証、診察券等を収納
- ・ 多職種が患者の状況等を記録
- ・ 災害時の備品チェックリスト

### D 情報共有ツール 健康連絡帳システム

- ・ ICT活用による患者情報を共有

### ③効率的な医療提供のための多職種連携

## 多職種連携の強化・情報共有体制の構築

### E 薬剤師と医療・介護従事者との連携

#### 顔の見える関係づくり（2013年～）

- ・ 「場」の提供からスタート
- ・ お互いの業務を把握・理解
- ・ 薬剤師と介護支援専門員との連携強化
- ・ 合同研修会等の企画

### ③効率的な医療提供のための多職種連携

#### 多職種連携の強化・情報共有体制の構築

##### 津島市地域包括支援センターとの連携

- ・ 担当者会議へ出席（2012年4月、10月）
- ・ 地域ケア会議へ出席（2012年10月）

##### 居宅介護支援事業所との連携

- ・ 居宅介護支援事業者連絡協議会へ出席  
（2012年5月、7月）

## ④在宅医療に関する地域住民への普及啓発

### 地域住民への普及啓発

#### ポスター掲示

- ・津島市民病院イベント（緩和ケアの日）
- ・津島市健康・福祉まつり（2012年10月）

#### チラシの配布

- ・公共施設への設置（2013年4月～）

#### 市民向け啓発

- ・病院体験ツアー参加者へ（2012年11月）

## ④在宅医療に関する地域住民への普及啓発

### 地域住民への普及啓発

**コミュニティ推進協議会、町内会、  
社会福祉協議会、老人クラブ、民生委員**

- ・ 出前講座など、地域住民との対話  
(2013年2月 老人クラブ)

**広報紙「市政のひろば」**

- ・ 在宅医療について (2013年3月)
- ・ 連携拠点事業について 等の周知

## ⑤在宅医療に従事する人材育成

### 在宅医療に従事する人材育成

#### 公開講座（介護教室）

- ・ 市民病院の講座と連携（2012年11月）

#### 在宅医療従事者実務研修

- ・ 市民病院歯科衛生士による講座  
（2012年12月）

#### 市民病院看護局 看護実践研究発表会

- ・ 急性期病院における在宅医療の推進  
（2012年12月）

## ⑥災害発生時に備えた対応策の検討等

### 災害発生時に備えた対応策

(2013年～)

在宅療養手帳の活用

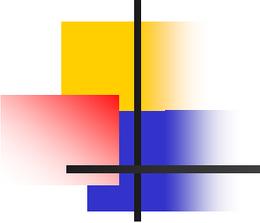
医療機関や避難所を掲載したマップ

医療依存度の高い患者のリスト管理

緊急連絡網

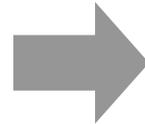
備品の整備

- ・ 衛星携帯電話
- ・ 発電機



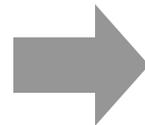
## 今後の取り組み

① 多職種連携の課題に対する解決策の抽出



津島市在宅医療連携  
推進協議会（仮称）

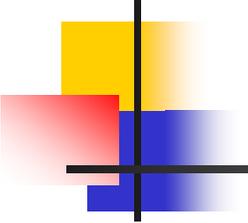
② 在宅医療従事者の負担軽減の支援



ワーキンググループ

在宅医療支援病床

在宅医療総合相談窓口



## 今後の取り組み

③ 効率的な医療提供のための多職種連携

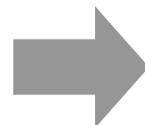


在宅療養手帳

健康連絡手帳システム

薬剤師と医療・介護  
従事者との連携

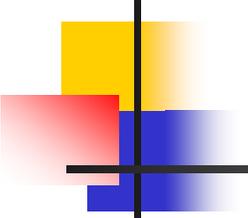
④ 在宅医療に関する地域住民への普及啓発



ポスター掲示及び  
チラシの配布

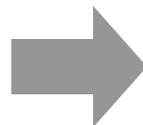
市民向け啓発

コミュニティ推進協議  
会、町内会、社会福祉  
協議会等との連携



## 今後の取り組み

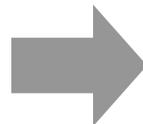
⑤ 在宅医療に従事する  
人材育成



研修会等の企画運営

都道府県リーダー研修  
修了者による講義

⑥ 災害発生時に備えた  
対応策の検討等

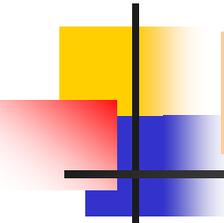


在宅療養手帳の活用

医療機関や避難所を  
掲載したマップ

医療依存度の高い患者  
のリスト管理

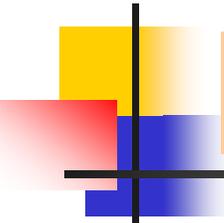
緊急連絡網



## 行政が拠点事業を行う有用性 ①

医療と介護が連携する仕組み・多職種連携の促進には、公平・中立の立場の行政が担う意義は大きい

市民と行政が協働して地域力を高めることで、市民が互いに支えあえる仕組みをつくる



## 行政が拠点事業を行う有用性 ②

かかりつけ医の推進や、在宅医療に対する意識を高めるための市民啓発を継続することが可能

災害時を含めた在宅医療体制の構築を考えると、行政主導の取組みが求められる

